

募集

「NPO 法人くさつ健・交クラブ」会員

年齢や性別を問わず、誰でも気軽にスポーツを楽しめる、会員制の総合型地域スポーツクラブです。楽しみながら、健康づくりや仲間づくりができます。

●**種目** ノルディックウォーキング、スポーツ吹き矢、卓球、硬式テニス、こどもダンス、ミニバスケット、ヨーガ、グラウンドゴルフ、太極拳、バドミントンなど20種目

●**年会費** 大人(一般)4,200円、中学生以下2,400円、65歳以上3,600円、家族会員(何人でも)7,800円

※入会金1,000円と保険料別途要

📅 月・水・土曜日 9:00~12:00に、くさつ健・交クラブ事務所(西矢倉一、三ツ池運動公園内、☎563-6565、FAX575-2762)へ

📞 **問** スポーツ推進課(6階) ☎561-2432、FAX561-2488



募集

国勢調査員

今年国勢調査実施の年です。国勢調査は、日本に住む全ての人と世帯が対象の、5年に一度の最も重要な統計調査です。市では「国勢調査員」として、調査業務に理解と誠意を持って携わる人を広く募集しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

📝 **申・問** 企画調整課(7階)

☎561-2320、FAX561-2489



K U S A T S U

歴史ギャラリー

草津宿本陣に伝わる史料の代表格

No.209

史跡草津宿本陣は、昨年6月1日から休館し実施していた耐震工事を再開します。再び皆さんに見学してもらえることになり、これまでも増して草津宿本陣に親しみ、ともに盛り立ててもらえればと思います。

ここで改めて、草津宿本陣について簡単に紹介しましょう。

江戸時代の「本陣」は、街道を往来する人々のうち、大名や公家など身分の高い人が利用した宿泊施設です。原則一日一組貸し切りで、小休み(小休憩)や昼食、宿泊など、宿泊者の旅程によってさまざまな利用がありました。草津宿本陣が本陣職を勤めたのは、参勤交代制度が整えられた寛永12(1635)年ごろから、本陣の名目が廃止される明治3(1870)年までとされています。本陣廃止後も、明治天皇らにより、わずかながら宿泊の利用がありました。その後は郡役所、公民館などに利用されながら、草津宿本陣当主によって大切に受け継がれています。

草津宿本陣には、近世以降の文書・典籍・美術工芸など、多岐に渡る資料が15,000点以上も残されています。中でも代表的かつ重要な史料が「大福帳」です。

草津宿本陣の大福帳は、元禄5(1692)年から明治7(1874)年に至る183年間にわたって、各年1冊、計181冊が残されていて、年代順に15個の木箱に入れて保管されています。これだけまとまった形で残る例は珍しく、火災や水害から免れたことは奇跡ともいえるでしょう。



▲大福帳(草津宿本陣蔵)

さらに特筆すべきはその内容です。一般に「大福帳」といえば、商家の経営に関する帳簿などを指します。一方で、草津宿本陣の大福帳は、宿泊や下賜品を記録する宿帳としての役割が中心です。それに加えて、草津宿の通行の記録、奉公人の給金など本陣経営の帳簿としての役割も併せ持ち、内容は多岐に渡ります。宿泊関係の項目では、宿泊の日時や名前、下賜品とともに、宿泊に係るさまざまな事柄が書き留められ、本陣経営や宿泊のシステム、草津宿の歴史を知ることでできる貴重な重要な史料です。

草津宿本陣の常設展示では「大福帳」を常に数冊紹介しています。著名な歴史上の人物の宿泊記録や、草津宿・草津宿本陣で起こったさまざまな出来事に触れ、江戸時代の宿泊者がどのように過ごしたのか想像するのも一興です。

※元禄7(1694)年、明治6(1873)年分は現存しない

📍 草津宿街道交流館(草津三) ☎567-0030、FAX567-0031

健康

4月1日(火)から
妊婦歯科健康診査の
受診料を無料化します

実施医療機関など、詳しくは4月1日(火)に市ホームページで公開します。



🕒 4月1日(火)~令和8年3月31日(火)
🎯 受診日当日に、市内に住民登録のある妊婦

📍 **問** 健康増進課(2階)
☎561-2323、FAX561-0180

草津市産後ケア事業が
変わります

4月1日(火)から、今までの宿泊・訪問サービスに加え、医療機関や助産所に行ってサービスを受けられる通所サービスを追加しました。利用者負担額も変更になり、より幅広く利用できるようになりました。

🎯 出産日(流産か死産の日を含む)から1年以内(早産児や出産予定日より早く生まれた低出生体重児は、出産日から出産予定日の1年以内)の女性と乳児
💰 ・宿泊サービス 6,600円(1泊)
・通所サービス 3,400円(1日)
・訪問サービス 1,600円(1回)
※最大7回まで利用できます
・宿泊・通所サービス 2,500円(1泊・日)
・訪問サービス 1,600円(1回)
※最大5回まで利用補助があります

📝 希望日の1~2週間前までに、電話で

📍 **問** 子育て相談センター(さわやか保健センター3階)
☎561-2339、FAX561-2491

「令和7年度
さわやか健康だより」を
ご覧ください

市では市民の皆さんの健康増進、疾病の予防・早期発見などを目的に、各種けん診・予防接種を実施しています。けん診の内容や実施医療機関は、市ホームページをご覧ください。なお『令和7年度さわやか健康だより』は4月1日(火)から公開します。冊子は担当課と各まちづくりセンターなどでご覧になれます

📍 **問** 健康増進課(2階)

☎561-2323、FAX561-0180



妊婦健康診査の
公費負担助成額を
拡大します

多胎妊婦の健康管理の充実や、経済的負担を減らすため、超音波検査の費用の公費負担助成額を拡大します。詳しくは、市ホームページで公開します。

🕒 4月1日(火)~

🎯 4月1日(火)以降に超音波検査を受診した多胎妊婦で、健診を受診した日に、市に住民登録がある人で母子健康手帳別冊の交付を受けた人

📍 **問** 子育て相談センター(さわやか保健センター3階)
☎561-2331、FAX561-2491



1か月児健康診査の
助成を開始します

乳児の健康の保持増進や経済的負担を減らすため、健康診査にかかる費用を助成します。詳しくは、市ホームページで公開します。



🕒 4月1日(火)~
🎯 4月1日(火)以降に出生したおむね生後1か月の乳児

📍 **問** 子育て相談センター(さわやか保健センター3階)
☎561-2331、FAX561-2491

子宮頸がん予防(HPV)
ワクチンの無料接種期間を
条件付きで延長します

対象に当てはまる人は、令和7年4月1日(火)~令和8年3月31日(火)に、3回接種が完了するまで公費で接種できます。

🎯 平成9年4月2日~平成21年4月1日生まれ的女性で、令和4年4月1日~令和7年3月31日の間に1回以上HPVワクチンを接種した人

🗑 **他** ・親子(母子)健康手帳、本人確認ができるもの(マイナンバーカードなど)を必ずご持参ください

・草津市・栗東市・守山市・野洲市以外の実施医療機関で接種を希望する場合は、必要書類を送付しますので、事前に担当課に連絡してください。実施医療機関など、詳しくは、さわやか健康だよりをご覧ください

📍 **問** 健康増進課(2階)
☎561-2323、FAX561-0180

幼児・児童の
交通事故を
防ごう

新入学(園)児の通学・通園が始まり、こどもの行動形態などが大きく変化する時期です。家庭で交通安全について話すとともに、地域や関係機関と連携して、こどもたちを交通事故から守りましょう。

📍 **問** 交通政策課(5階) ☎561-2343、FAX561-2487

